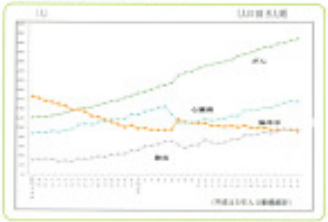
高校生用リーフレット（一部抜粋）

がん は日本人の死亡原因の第１位

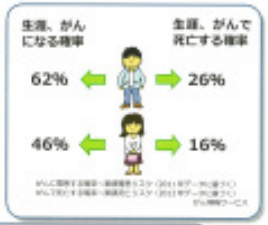
日本人の死亡原因の変化



日本人のがんによる死亡率は、昭和５６年に脳卒中を上回り、死亡原因の第１位となり、それ以降も増加傾向にあります。決して他人事ではありません。

２人に１人が 将来 がん になる？

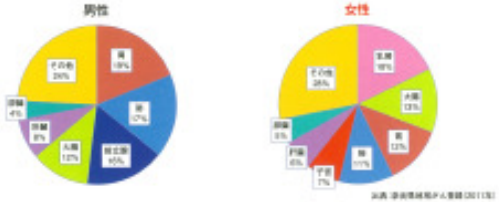
現在、日本人の２人に１人ががんに罹患し、３人に１人ががんでになっています。がん細胞は、年をとるにつれて、発生しやすくなります。また、がん細胞が増えて、目に見えるようながんになるまでには、長い年月がかかるので、発生さずれば するほど、がんになる可能性が高くなります。

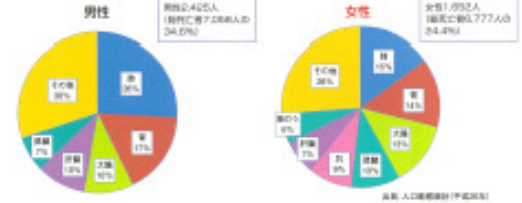


☆ がんから身を守る方法を知ろう！
☆ がんの学習を通して、今日からできることを考えてみよう！

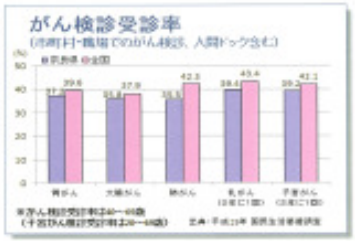
奈良県の がん の現状

がん部位別の罹患割合＊

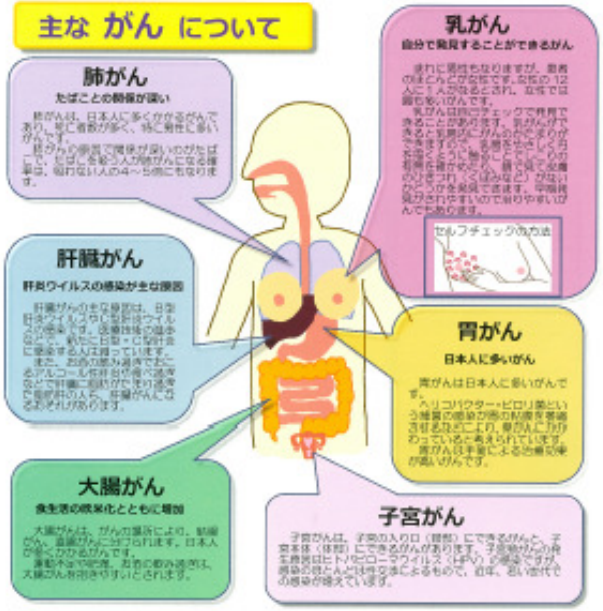




（検診を受けなかった理由）
1位「時間的余裕がないから」
2位「面倒だから」
3位「健康なので、必要ないと思うから」
4位「病気で医師にかかっているから」
5位「費用がかかるから」



主な がん について



「感染」も、がんの主要な原因です

ウイルス・細菌の種類	がんの種類
B型・C型肝炎ウイルス	肝がん
ヘリコバクター・ピロリ菌	胃がん

国立がん研究センター がん予防情報「科学的根拠に基づくがん予防」より抜粋

《小児がんについて》

小児がん情報サービス：http://ganjoho.jp/child/index.html

がんは基本的には高齢になる程と捉えますが、15 歳以下の子どもが罹患する、「小児がん」も存在します。代表的な小児がんは、白血病、脳腫瘍、悪性リンパ腫、神経芽腫（がんもなど）などです。
小児がんは、医学の進歩に伴って、治癒する割合が増えています。